

# 熊野町 地域公共交通活性化協議会

## 第 5 回会議

～公共交通の取組み方針について～

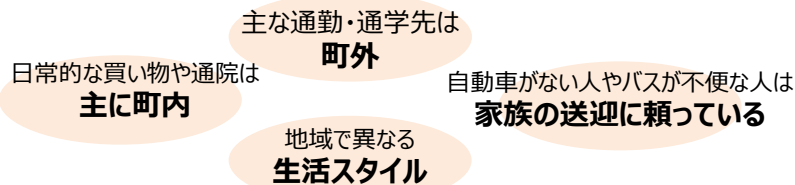
2023.4.25

# 1. 前回の振り返り

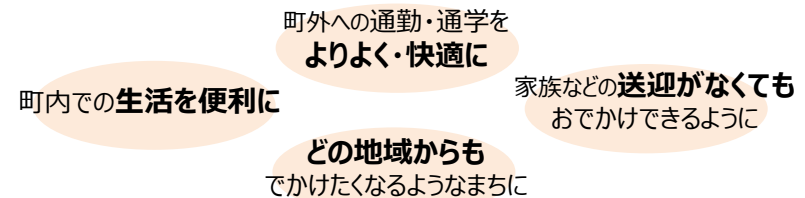
1

- 本町の公共交通に係る課題は「**生活の移動を便利**」にするために「**しっかりとした公共交通を構築**」し、「**Win-Winの関係性をつくる**」ことで持続的なものとする。

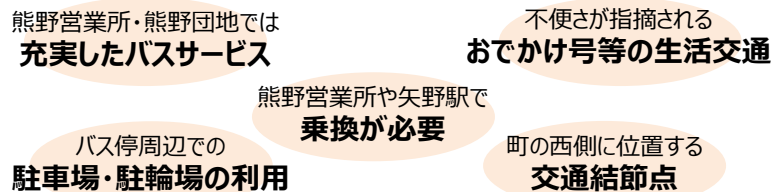
## 課題!! いかに生活の移動を便利にするか



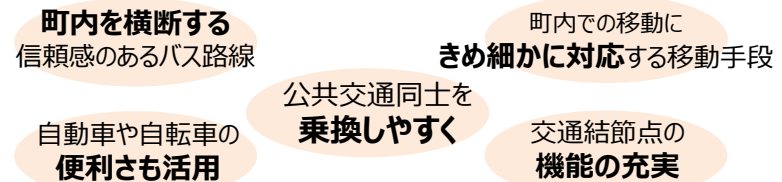
## なんかいい！生活がおくれる公共交通サービスの充実



## 課題!! しっかりとした公共交通をつくる



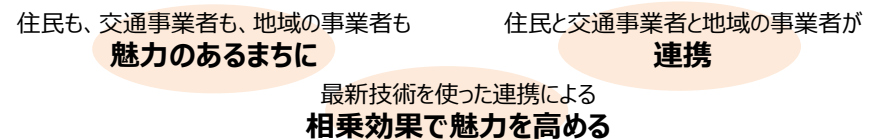
## ちょうどいい！利用できる公共交通体系の構築



## 課題!! Win-Winの関係性をつくる



## やっぱりいい！公共交通が持続する体制づくり



ひと まち 育む 筆の都 熊野

～なんかいい ちょうどいい そう想えるまちを目指して～

### 1) 基本理念・基本方針

#### 目指すまちの姿

ひとまち育む筆の都 熊野

～なんかいい ちょうどいい そう想えるまちを目指して～

#### 基本理念(案)

住み続けたいまち・選ばれるまちとしての価値を高める公共交通 (仮)

#### 基本方針(案)

##### なんかいい！生活がおくれる公共交通サービスの充実

- ベッドタウンの特徴を活かした公共交通サービス
- 生活に合った公共交通サービス
- まちの魅力づくりと連携した公共交通サービス

##### ちょうどいい！利用できる公共交通体系の構築

- 町内を横断するしっかりとしたバス路線
- 町内での生活を便利にするきめ細かな生活交通網
- 乗り換えやすく、人の流れを生む交通・交流拠点

##### やっぱりいい！公共交通を持続させるための熊野式公共交通運営

- 住民が積極参加できる仕組みづくり
- 交通事業者、生活サービス事業者にとって魅力ある交通まちづくり
- 最新技術を活かした連携・交通の強化

## 2. 基本理念・基本方針

### 2) 公共交通の未来絵図 (案)

- まちづくりと連動しながら、**町内を横断するしっかりとした公共交通幹線軸**と、**きめ細かな町内移動網**を、**拠点性のある交通結節点で繋げる公共交通網**により、**町内での日常生活、町外への通勤・通学等の利便性向上**を目指します。



### 2) 公共交通の未来絵図（案）〔地域別方針〕

#### 〔西部地域〕

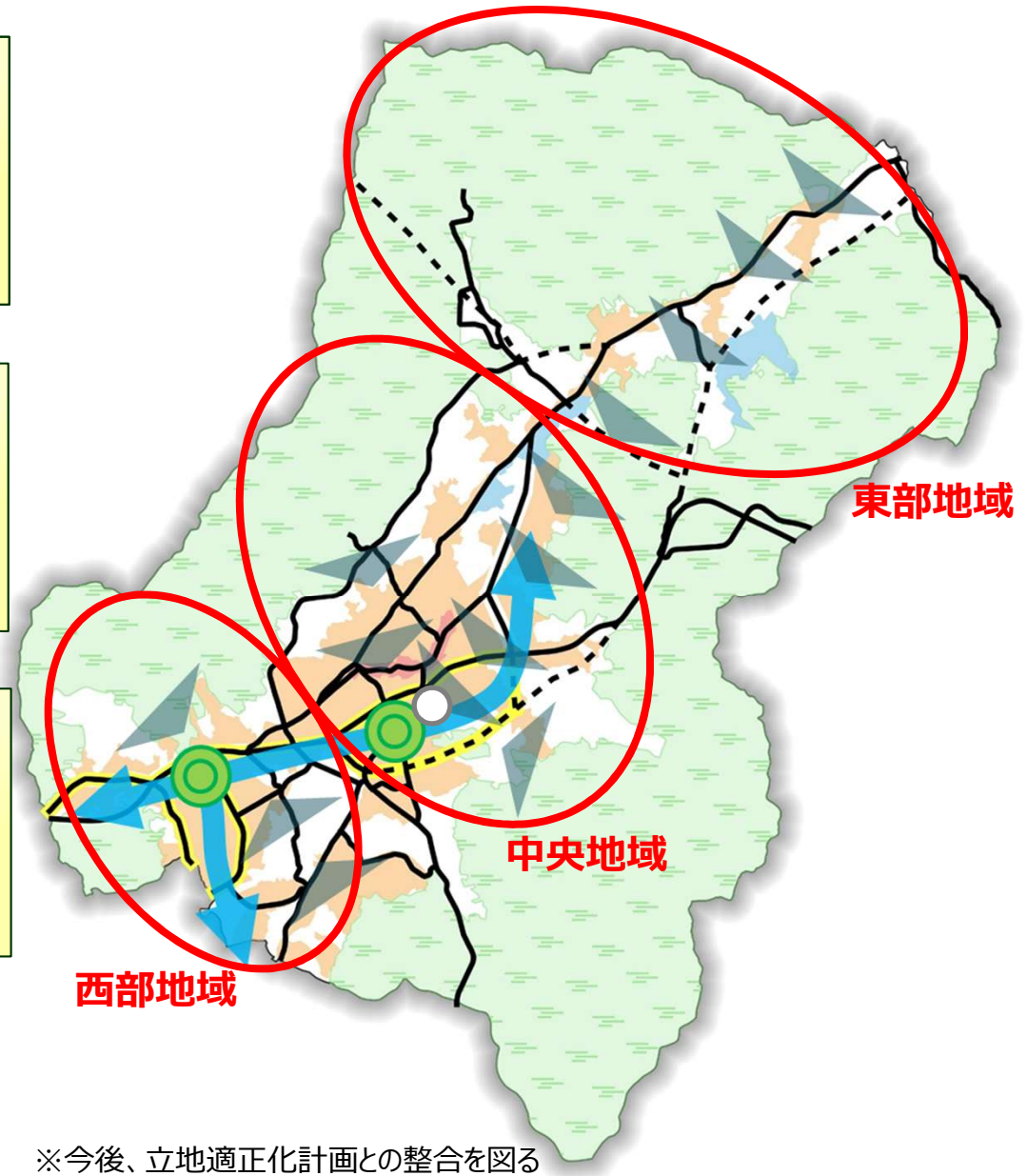
各方面への公共交通を維持・強化し、交通結節点へのアクセス性を高めることで、まちの玄関口として安定した利便性を確保する。

#### 〔中央地域〕

まちの動脈となる公共交通幹線軸の強化と役場周辺における交通結節機能の向上により、まちの中心地に相応しい公共交通機能を確保する。

#### 〔東部地域〕

都市機能・交通結節機能が集まる中央地域に向けた、きめ細かな生活交通の確保に重点的に取り組むことで、町内での買物や通院等の生活に便利な移動を確保させる。

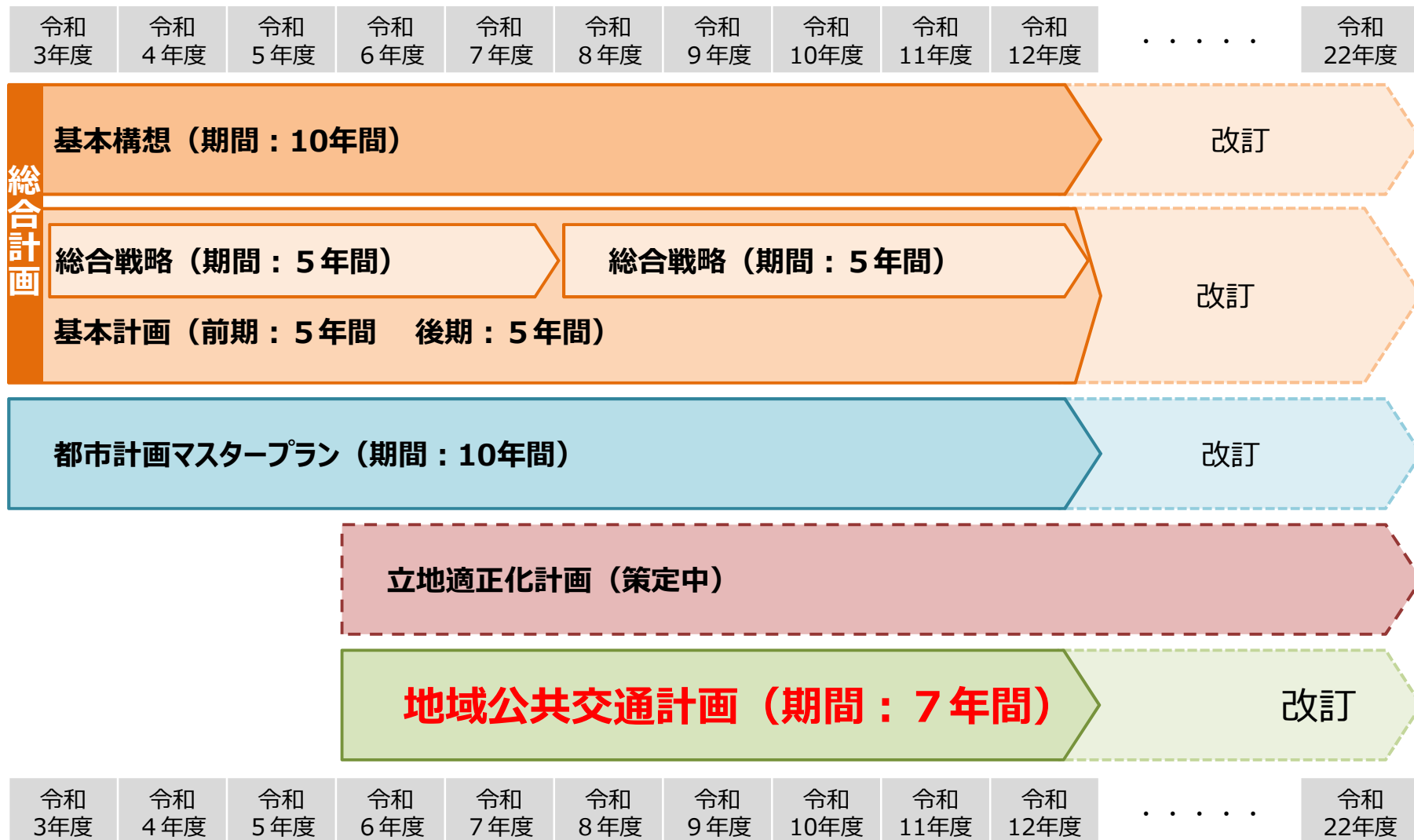


※今後、立地適正化計画との整合を図る



## 3) 計画期間 (案)

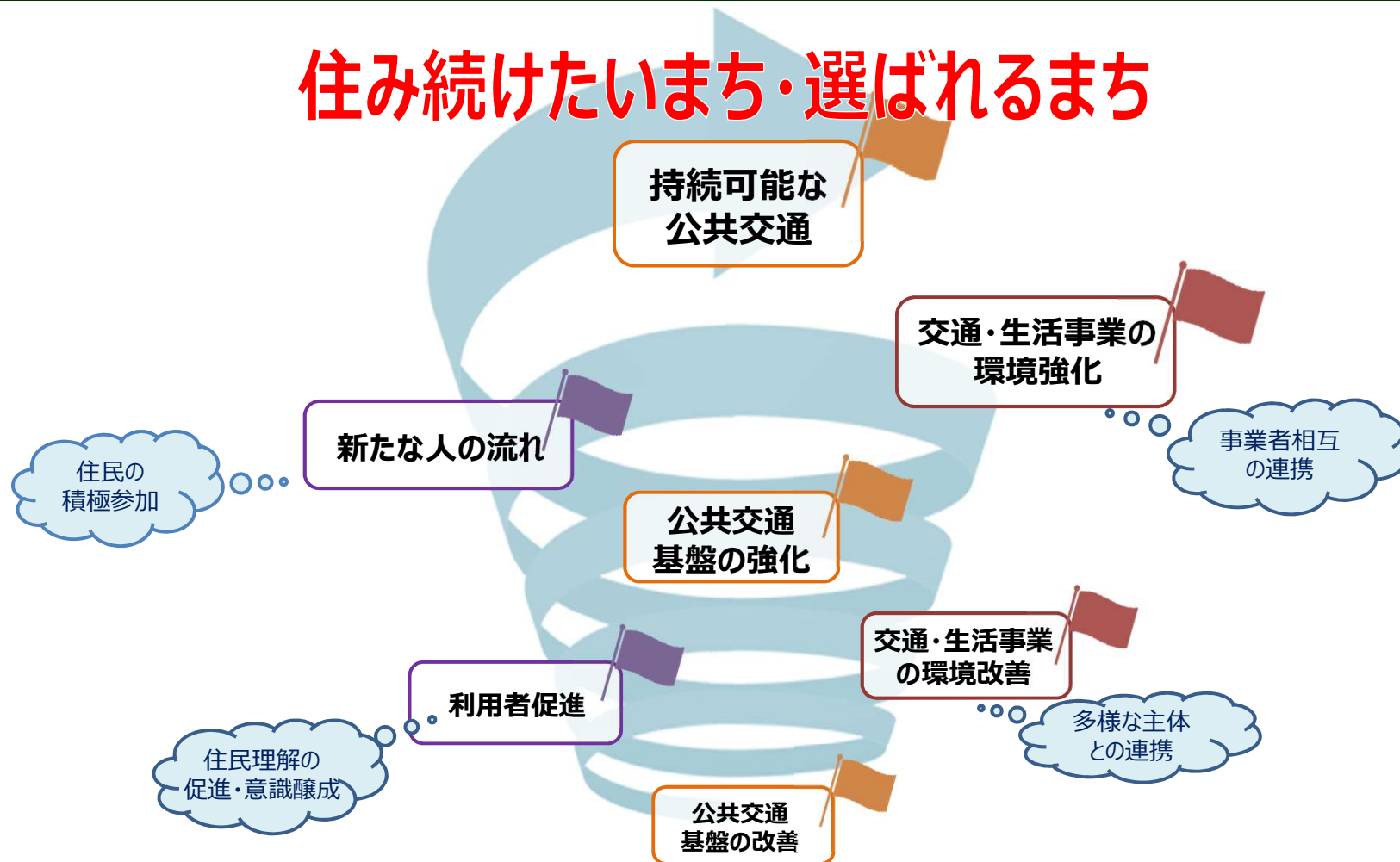
- 中長期的なまちづくりの方向性を視野に入れ、15～20年後を展望しつつ、上位計画の目標年度と整合を図るため、**計画期間は令和12年度**までとします。



## 1) 取組みの考え方 (案)

- 公共交通基盤の整備と移動の利便性向上、交通・生活事業者にとって魅力ある環境づくりの好循環を生み、住民や交通・生活事業者との連携を少しずつ深めながら発展させていきます。
- これにより、住み続けたいまち・選ばれるまちとしての価値を高める公共交通を目指します。

# 住み続けたいまち・選ばれるまち



## 2) 取組み方針)

### ＜短期的な取組みの方針＞ 〔～4年程度〕

- 公共交通基盤の改善
- 交通・生活事業の環境改善
- 利用促進（住民意識の醸成）

### ＜中期的な取組みの方針＞ 〔～7年程度〕


- 公共交通基盤の強化
- 交通・生活事業の環境強化
- 住民の積極参加  
（新たな人の流れ）

### ＜長期的な取組みの方針＞ 〔～20年程度〕

- 持続可能な公共交通
  - ・都市計画と連動した改善・交通拠点整備
  - ・自動運転等による効率化
  - ・熊野式公共交通運営の構築



## 3) ロードマップ<sup>o</sup> (案)

		【基本方針2】ちよどいい！利用できる公共交通体系の構築		
		短期：～4年程度	中期：～7年程度	長期：15～20年程度
【基本方針1】 なんかいい！ 生活がおくれる 公共交通サー ビスの充実	公共交通 幹線軸	<b>公共交通基盤の改善</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●通勤・通学に便利な時刻表の見直し</li> <li>●萩原～熊野営業所以西の路線強化</li> <li>●新たな運賃体系の検討</li> </ul>	<b>公共交通基盤の強化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●移動に付加価値を提供するサービスの検討・導入（例：通勤者用サービス等）</li> </ul>	<b>持続可能な公共交通</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●まちづくりと連動した新たなルートの検討</li> </ul>
	 町内交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生活に合った時刻表やルートの見直し（阿戸線、おでかけ号）</li> <li>●福祉移動サービス事業の継続</li> <li>●新たな運賃体系の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●町内での生活利便性を重視した移動手段の検討・導入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自動運転等によるサービスの向上（例：運行本数の増加等）</li> </ul>
	乗継機能 ・交通 結節	<ul style="list-style-type: none"> <li>●乗継しやすい時刻表への見直し</li> <li>●既存のパーク＆ライドの活用</li> <li>●駐輪場の維持</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●商業施設等と連携したパーク＆ライドの検討・導入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●交通・交流拠点整備等による外出機会の創出</li> </ul>
【基本方針3】 やっぱりいい！ 公共交通を持 続させるための 熊野式公共交 通運営	事業環境	<b>交通・生活事業の環境改善</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●広島市内向け路線の効率化</li> <li>●新たな運賃体系による新たな需要の発掘と収入安定化の検討</li> <li>●賑わいづくりによる公共交通利用機会の創出</li> </ul>	<b>交通・生活事業の環境強化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●新たな事業の検討（例：貨客混載や観光客等を対象とした新たな需要の獲得）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●まちづくりと連動した路線整備による新たな需要の獲得</li> <li>●自動運転等によるサービスの効率化</li> <li>●交通・交流拠点整備等による外出機会の創出に伴う新たな需要の獲得</li> </ul>
	住民参加	<b>利用促進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●利用促進活動（例：乗り方教室、自分専用の時刻表の作成、広報等）</li> <li>●賑わいづくりへの参加</li> </ul>	<b>住民の積極参加</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●IT活用機会の促進（例：スマホ教室等）</li> <li>●住民参加型の公共交通運営の検討・導入</li> </ul>	

※導入や検討開始時期であり、継続して取り組みを改善していく